



このページを印刷する



2022年3月8日 ザイ・オンライン編集部

「サークレイス」のIPO情報総まとめ！
 スケジュールから幹事証券、注目度、銘柄分析、
 他のクラウドシステム導入支援企業との比較や予想まで解説！
 [2022年3月9日 情報更新]

会社名	サークレイス
市場・コード／業種	グロース・5029／情報・通信業
上場日	4月12日
申込期間 (BB期間)	3月28日～4月1日
おすすめ証券会社	大和証券、野村證券、SMBC日興証券、SBI証券、楽天証券、松井証券、CONNECT
フィスコ分析による 市場の注目度	— (最高★5つ)

初値 (初値騰落率)	—円(—%)
最新チャート	【クリックで最新チャートへ】

⇒その他のIPO銘柄の情報はこちら！

サークレイスが4月12日にIPO(新規上場)！

サークレイスは、2022年3月8日、東京証券取引所に上場承認され、2022年4月12日にIPO(新規上場)することが決定した。

サークレイスは2012年11月1日に設立された。デジタルプラットフォーム事業を行っており、「Salesforce」を中心としたクラウド先端技術を用いた導入支援や自社サービスの展開を行っている。「Salesforce」とは米国に本社を構えるsalesforce.com, inc.が提供する、企業と顧客をつなぐCRM(顧客管理)ソリューションのこと。デジタルプラットフォーム事業では、コンサルティングサービス、プラットフォームサービスという2つのサービスを提供している。



「サークレイス」の公式サイトより

サークレイスのIPOは、いつ申し込んで、い

つ購入する？ (ブックビルディング期間、上場日など)

■スケジュール	
仮条件提示	3月24日
ブックビルディング(抽選申込)期間	3月28日～4月1日
公開価格決定	4月4日
購入申込期間	4月5日～4月8日
払込日	4月11日
上場日	4月12日

サークレイスのIPOは、どこの証券会社で申し込める？ (主幹事証券会社・幹事証券会社・委託販売証券会社など)

■取り扱い証券会社 (2022年3月9日時点。割当は変更になる場合があります)		
証券会社名 (※青文字はクリックで詳細ページへ)	引受シェア	口座開設
大和証券(主幹事証券) [最短翌日に取引可能]	—%	口座開設
野村證券	—%	口座開設
SMBC日興証券 [最短即日取引可能]	—%	口座開設
SBI証券 [最短翌日に取引可能]	—%	口座開設
楽天証券 [最短翌日に取引可能]	—%	口座開設
松井証券 [最短3日後に取引可能]	—%	口座開設
CONNECT [最短3日後に取引可能]	—%	口座開設
みずほ証券	—%	
いちよし証券	—%	

サークレイスのIPOは、いくらで買える？ 割安／割高？ (仮条件・公募価格・予想PER・初値・初値騰落率など)

■価格情報	
想定発行価格(※1)	710円
仮条件 [予想PER(※2)]	—～—円 [—倍～—倍]
公募価格	—円
初値	—円
初値騰落率	—%
予想トレーディングレンジ(※3)	—～—円
最新チャート	【クリックで最新チャートへ】

※1 有価証券届出書提出時。※2 予想EPS＝今期(IPO時)予想純利益÷上場時発行済株式数、から計算したもの。※3 期間は上場後1年を想定。

■類似会社3社の予想PER(2022年3月8日時点の株価と会社側予想から計算)	
会社名 ※クリックで最新チャートへ	予想PER
[3社平均]	一倍
—	一倍(連)
—	一倍(連)

—	一倍(連)
---	-------

サークレイスの発行株数・単元数・公開規模は？

■株数などに関する情報	
発行済株式数(上場時)	410万株(予定)
公開株式数	公募75万株 売出一株 (オーバーアロットメントによる売出11万2500株)
想定公開規模(※1)	6.1億円(OA含む)
※1 有価証券届出書提出時における想定発行価格で計算。	

◆「サークレイス」IPOに申し込めるおすすめ証券会社	
大和証券 [最短翌日に取引可能]	口座開設
野村證券	口座開設
SMBC日興証券 [最短即日取引可能]	口座開設
SBI証券 [最短翌日に取引可能]	口座開設
楽天証券 [最短翌日に取引可能]	口座開設
松井証券 [最短3日後に取引可能]	口座開設
CONNECT [最短3日後に取引可能]	口座開設
⇒IPOで比較した証券会社ランキングはこちら！	

[データ提供・銘柄分析]フィスコ

DIAMOND,Inc. All Rights Reserved.